

## 令和5年第10回東松山市教育委員会会議録

|       |  |        |          |       |
|-------|--|--------|----------|-------|
| 招集告示  | 令和5年10月23日                                   |        |          |       |
| 招集期日  | 令和5年10月30日                                   |        |          |       |
| 開会の場所 | 総合会館3階 301会議室                                |        |          |       |
| 開閉の日時 | 令和5年10月30日 午後1時30分から<br>令和5年10月30日 午後2時55分まで |        |          |       |
| 議長    | 吉澤 勲 教育長                                     |        |          |       |
| 出席委員  | 教育長職務代理                                      | 稲垣 孝章  |          |       |
|       | 委員   | 田中 純一  |          |       |
|       | 委員   | 利根川 澄子 |          |       |
|       | 委員   | 寺田 浩之  |          |       |
| 会議出席者 | 学校教育部長                                       | 小林 強   | 生涯学習部長   | 柳沢知孝  |
|       | 子ども家庭部長                                      | 神庭法子   | 生涯学習部次長  | 田島信子  |
|       | 子ども家庭部次長                                     | 田島裕之   | 教育総務課長   | 橋本光能  |
|       | 学校教育課長                                       | 久保田慶一  | 生涯学習課長   | 上 敏文  |
|       | スポーツ課長                                       | 山口 勉   | 子育て支援課長  | 大石和夫  |
|       | 保育課長   | 阿部康裕   | 教育総務課副課長 | 千代田章男 |
|       | 教育総務課主事                                      | 若松春良   |          |       |
| 書記    | 教育総務課 若松春良                                   |        |          |       |

**日程第1 開会**

**教育長** ただ今から令和5年第10回東松山市教育委員会を開会します。  
なお、本日は傍聴の申入れがございません。会議録は全て公開と  
したいと思っておりますがいかがでしょうか。

**委員** [異議なしとの声あり]

**教育長** それではそのようにいたします。

**日程第2 会議録の承認**

(令和5年第9回東松山市教育委員会会議録の承認)

**日程第3 議事**

**教育長** これより議事に入ります。協議第5号「東松山市立小中学校の学  
校プールの在り方について」を議題といたします。事務局より説明  
をお願いします。

**教育総務課長** (協議第5号について説明)

**教育長** 説明は終わりました。これより質疑に入ります。本件につきまし  
て、何か質疑はございますか。

**田中委員** 民営プールを活用することは、良い取組であると考えておりま  
す。学校のプール施設は遊休時間が長いという印象もあるため、  
市内の人的・物的資源の活用を進めていただきたいと思います。

質問の1点目は、命を守る技能を身に付けるために着衣泳は重  
要だと思っておりますが、民営プールでも行うことができますか。

2点目は、民営プールへの移動時間が掛かる学校もあることか  
ら、バスの移動時間を有効活用することについてお考えはありま  
すか。

3点目は、学校プール施設の耐久年数はどの程度を見込んでい  
ますか。

4点目は、学校プール施設劣化度調査について、建築・改築年  
数に30年差があっても評価があまり変わらないのはどうしてな  
のでしょうか。

**教育総務課長** 1点目の着衣泳については、実施が可能な事業者と実施が  
難しい事業者とがあります。可能な限り実施について調整し

ていきたいと考えています。

**学校教育課長**

着衣泳は必須ではありませんが、身を守る・安全に行動することが水泳学習の根本ですので、知識を身に付けつつ、実際行動できるようにすることは必要であると考えます。

**教育総務課長**

2点目の移動時間の有効活用については、現時点では整理をしていない状況ですが、移動時間が長い学校につきましては、事前学習の時間を確保できるかについて先生方と検討したいと思います。

3点目の施設の耐久年数については、一般的に60年と言われております。市でも60年で施設の見直しを検討しており、この基準でライフサイクルコストを計算しております。

4点目のプール施設劣化度調査については、評価の幅を広くしていることから、同じCの評価であっても、BやDに近い評価がそれぞれある状況でございます。

**田中委員**

最近は気温が高いためプールに入れないことが多いと聞いていますので、市内の民営プールを活用していただければと思います。

**利根川委員**

1点目は、小中学校への調査で、水泳授業の課題として12校が人員不足と回答していますが、教員不足との関連性がありますか。

2点目は、小中学校への調査で、今後のプールの在り方について、今後も学校で水泳授業を実施すると回答した学校名を教えてください。

3点目は、高坂小学校と南中学校のプール施設は比較的新しい方であると思いますが、劣化度調査にC評価の項目があるのはどうしてでしょうか。

4点目は、民営プールで授業を行う場合も教職員が評価を行うことになると思いますが、今後評価の仕方についてはどのように考えていますか。

**学校教育課長**

1点目の水泳授業について、現在、指導者は最低3名で教えており、例えば2学級並行の学年では、担任2名の他に1名の教員が必要となります。特に小学校では、通常の授業中でも、職員室には人がいない状況ですので、その確保が難しいということです。昨今の教員不足とは別の問題と考えております。

**教育総務課長** 2点目について、施設が比較的新しい南中学校が、調査時点での考えとして回答いただいています。

3点目について、建築年数が比較的浅い学校でも、メンテナンスが全て行き届かない場合に不具合が出るものと考えられます。

4点目の今後の評価については、最終的には教員が評価を行うこととなりますが、評価の方法については、今後、教育委員会事務局と事業者と学校との三者で調整し、評価を実施できるようにしてまいります。

**学校教育課長** 評価を行うには指導内容が必要となりますので、指導計画は学校が作成し、計画に沿ってインストラクターが指導し、最終的には教員が評価を行うことを想定しております。

**寺田委員** 民営プールの活用は、良い取組であると思います。

小中学校の調査で、水泳授業実施に当たって指導者のスキルを課題としている学校がありますが、教員のスキルとは、教員の水泳技術のことを指しているのでしょうか。または、水泳が苦手な子供を教えることを指しているのでしょうか。

**教育総務課長** 前者となります。

**寺田委員** 民間のスイミングスクールに通っていたことがある児童・生徒数について、調査を行っていますでしょうか。

**教育総務課長** 調査は行っていません。

**寺田委員** 北本市では令和元年度から民営プールの活用を始めていると思いますが、開始から現在までに変更・改善したことについては確認されていますか。

**教育総務課長** 早い段階で学校・事業者とスケジュール調整することが、円滑に実施するポイントであると話がありました。また、以前の事業者は、教員はプールに入らない方針で対応したために、教員がプールサイドからのみの指導であったとの話がありました。本市としては、一緒に先生がプールに入ること、学校主体の水泳授業を実施したいと考えております。

**寺田委員** プールに入らず指導をしていると、水泳を教えるレベルが下がることを心配しているということでしょうか。

**教育総務課長** 北本市では、教員が一度プールに入らなくなると、プールサイドからの指導が多くなるということを聞いておりますので、注意したいと思います。

**寺田委員** 室内プールによる授業は、5月から2月頃まで実施可能とありますが、髪が乾ききらない中で学校へ戻ることを想定すると、特に徒歩で移動する学校については、冬場の事業は行わない方がよいと思いました。

**教育総務課長** 今回のモデル事業につきまして、徒歩での利用を考えている学校とは、寒い時期以外で実施することで調整しています。

**稲垣職務代理** 1点目は、小中学校への調査で、モデル事業を希望しない意向のあった3校の学校名とその理由を教えてください。

2点目は、鴻巣市は実技の水泳授業を実施しないとありますが、小中学校ともに実施していないのでしょうか。

3点目は、送迎については、事業所によっては市による移動手段の確保が必要となると記載してありますが、対応はどのようにされる予定なのでしょうか。

4点目は、児童生徒・保護者へのアンケート調査について、今後実施する場合には、今までの内容を吟味して行う必要があると思いました。

5点目は、教員が指導しないと教育指導ではなくなってしまうため、水泳授業については学校が主体となって指導を行う必要があります。また、頑張ろうとしている子供の個人評価は教師が行うものであり、インストラクターについては、あくまで意見を聞いて手伝ってもらう立場とするのがよいと考えます。

いずれにしても、素晴らしい取組であると思しますので、よりよい方向で進めていただきたいと思います。

**教育総務課長** 1点目について、モデル事業を希望しないと回答した学校は、市の川小学校、松山中学校、南中学校の3校です。

市の川小学校は、モデル事業を行うに当たっての相当の準備を考慮した上で、希望しないと判断したと考えております。松山中学校は、隣接する松山第一小学校との共同利用も考えられることから、参加を希望しないと回答したことを確認しました。南中学校は、施設が新しく、現時点では今後も学校で水泳授業を実施したいとのご意見をいただいています。

2点目の鴻巣市については、中学校のみ水泳授業の実技を廃止しています。

3点目の送迎がない場合の移動手段については、市が直接バス事業者と委託契約を行うよう調整しています。

4点目については、アンケートを実施することにより課題となる意見も出るかもしれませんが、意見を受け止めた上で、今後の実施について先生方と一緒に考えていきたいと思えます。

**教育長** 他にございますか。ないようですので、以上で協議第5号を終了します。本件については、本日の意見を踏まえて、事務を進めるようにしてください。

**教育長** 次に、報告第23号「令和6年東松山市はたちの集いの開催概要について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。

**生涯学習課長** (報告第23号について説明)

**教育長** 説明は終わりました。これより質疑に入ります。本件につきまして、何か質疑はございますか。

**利根川委員** 校歌斉唱はどのように行いますか。

**生涯学習課長** 中学校ごとに、1番のみを順番に歌っていただきます。

**稲垣職務代理** 校歌の歌詞はスクリーンに映されますか。

**生涯学習課長** 映像で流すようにしたいと思います。

**稲垣職務代理** 昨年度と大きく変更した点はありますか。

**生涯学習課長** 大きく変更した点は、校歌・市歌を声に出して歌うとしたことです。

**利根川委員** 受付は何時から始まりますか。

**生涯学習課長** 受付は10時から開始いたします。10時半からアトラクションの部が始まることから、二十歳の方が10時半までにホール内へ入り終わるように、恩師の直筆メッセージを上映し、入場のきっかけにしたいと思います。なお、メッセージ

は上映するほか、館内に掲示します。

**稲垣職務代理** 本市のはたちの集いは素晴らしいと思いますので、メディアなどで取り上げてもらえるとよいと思います。

**利根川委員** 校区ごとに席表を作成するとありますが、私立中学校に進学される方も多いと思います。自由席ということですが、校区の席以外に座ってもよいということでしょうか。

**生涯学習課長** 中学校の校区ごとに目安としてエリア分けをしておりますが、自由席ですので、私立中学校に進学した場合でも、同じ小学校の友達と一緒に座ることはできます。

**利根川委員** 中学校で分けるのではなく、地域ごとに座ることができるとよいと思います。

**教育長** 他にございますか。ないようですので、以上で報告第23号を終了します。

#### 日程第4 教育長報告

**教育長** 教育長報告に移ります。まず、私の方から報告を申し上げまして、次に学校教育部長・生涯学習部長・子ども家庭部長以下で引き続き報告をさせていただきます。

#### ◎主な行事日程について説明

**学校教育部長** 特にございません。

**生涯学習部長** 特にございません。

**子ども家庭部長** 子育て支援課と保育課から報告がございます。

**子育て支援課長** ◎東松山市子育てファミリー応援事業について

**保育課長** ◎保育施設の入所申込み件数について

**教育長** 報告は終わりました。ただ今の件について、何かございますか。

**教育長** その他に、委員の皆様からは何かございますか。

**稲垣職務代理** 10月22日に行われた「ひがしまつやまアートフェスタ」は、とてもよいイベントでした。他の自治体で文化イベントを行うことはあまりないと思いますので、是非、引き続き実施していただきたいと思います。

**生涯学習課長** 今回のアートフェスタを検証した上で、来年度も実施したいと考えております。

**田中委員** 千年谷公園にはテニスコートと野球場がありますが、駐車場の駐車台数が不足しているというご意見をいただきました。

**教育長** ご意見として承ります。

**教育長** 他にございますか。ないようですので、以上で教育長の報告を終わります。

#### **日程第5 会議録署名人の選任**

**教育長** 続きまして、会議録署名人の選任ですが、本日の会議録署名については、田中委員にお願いいたします。

#### **日程第6 閉会**

**教育長** 以上で、本日の東松山市教育委員会会議を終了いたします。

上記会議のてん末を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和5年11月20日

教 育 長      吉 澤      勲

委      員      田 中      純 一

書      記      若 松      春 良